

油圧ショベル(クローラ式) 特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 23 年10月21日 様式SR-EHC-01-B

証明書
発行No. 10-102 標章No. 0682112

メーカー名	マシマ	管理番号	EX-054	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社 町田宗才		
型式	B3-5	性能	0.09m ³	機械管理者氏名	町田宗才		
製造番号	50668B	アワメーター	1601 h	検査業者登録番号	第 1 7 号		
検査実施場所	マチダテクノ(株)工場内			検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) アサヒ		責任者 
検査年月日	23 年10月21日	検査者 氏 名	大城 一作				

区分	No.	検 査 簡 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修 内容																		
					良	不良																			
エンジン	1	本 体	★ a 始動性 かり具合、異音、 点検 ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 セル セルの作動、回転具合 アイドリング回転(930 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2150 min ⁻¹) 回転計 ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ 目視、操作、聴診 ★ d エアクリーナー ケースのき裂・変形・破損、エレメントの汚れ・損傷、油量 目視、触診 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み トルクレンチ ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) シックネスゲージ ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table> 圧縮圧力計 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table> ノズルテスター ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table> 目視、ノズルテスター ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ 目視、聴診 ★ k エンジンマウント ブラケットのき裂・変形・破損、脱落、防振ゴム損傷・劣化 目視、レンチ等	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	目視、操作、聴診	✓		
	1	2	3	4	5	6																			
	1	2	3	4	5	6																			
	1	2	3	4	5	6																			
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓																				
	3	燃料装置	燃費漏れ、ホースの損傷・劣化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓																				
	4	冷却装置	水漏れ、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・劣化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ)摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール		✓	A																		
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓																				
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓																				
	7																								
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	き裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓																			
9		上部ローラー、下部ローラー	き裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓																				
10		履 帯	シュール裂・変形・摩耗、ボルト・ナット取付、リック・ブッシュき裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け、ゴムメット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓																				
11		ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール																					
12		履帯調整装置	作動、調整ボルト等のき裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓																				
13		走行減速機	異音、異常発熱、ケーシングき裂・損傷、取付、油漏れ、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓																				
14																									
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓																				
	16																								
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	き裂、変形、摩耗、がた、取付、ピン・ジョイント損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓																				
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓																				
	19	ブレード	き裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓																				
	20	フック	変形、摩耗、取付(き裂)、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓																				
	21																								
油圧装置	22	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エントラニメント目詰まり、取付	目視、石けん水	✓																				
	23	フィルター	*汚れ、*目詰まり、油漏れ	目視	✓																				
	24	配管、ホース、高圧パイプ	き裂、損傷、老化、ひび割れ、油漏れ、取付		✓																				
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量、*吐出圧	目視、聴診、触診、	✓																				
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋 回 用 走 行 用 テスター	✓																				
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打点、き裂、曲がり、摩り傷	ブーム用	ブレード用	目視、操作、スケール、	✓																		
				アーム用	スイング用	タイマー	✓																		
			バケット用		✓																				

3 年 間 保 存

EX-054

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ 電動式 (モーターの異常振動、異音、異常発熱)	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操 作	32	操作レバー	スローワーク、おた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	き裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	き裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引掛かり、異音、*ギヤき裂 *摩耗、取付、シーシ損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、き裂、損傷、油漏れ、ホイス損傷・劣化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	き裂、変形、腐食、油漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・破損		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席 (調整機構、シート、背もたれ)	座席調整、ロック作動、取付、シートベルト、損傷	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、汚水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影			
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	L
	49					
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診		
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

次回特定自主検査実施年月 24 年 10 月

事業者への要請等

定期的にエンジンを掛ける様に各シリンダーを伸縮する事も必要です。

補 修 等 の 措 置 内 容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
4	ファンベルトたわみ	H23.10.21	調整
5	発電不良	H23.10.21	オルタネーター交換
48	グリス不足	H23.10.21	各部グリスアップ

備 考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記 号

交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
X	△	A	T	C	L	—